
対面

柊 翼

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

対面

【Nコード】

N7003J

【作者名】

柊 翼

【あらすじ】

出会いのつづきです…オリキャラが出てきます

（前書き）

この作品はオリキャラが出てきます。

ある日、本屋に立ち寄って見ると櫻田がいた

「櫻田さん？」

「あ、工藤君…」

「なにさがしてんだ？」

「ナイトバロンシリーズの四つ目を探してるんですけど…あの先生の作品すぐ売れるから買えなくて」

「それなら俺んちにあるよ…ナイトバロンの作者俺のオヤジだから」

「やっぱりだから優作さんあんな意味深なこと言ったんだ」

「知ってたのか？」

「少しまでL Aにいたから…そこで事件に巻き込まれて知り合ったんです。」

「なるほどね…じゃあ本かしてやるからちょっと付き合って」

「分かりました」

「櫻田は服部って知ってるか？」

「服部ってあの西の高校生探偵の服部平次君ですか？」

「そいつを今から迎えにいくんだよ今度あのきざな怪盗が動いたから」

「怪盗1412号通称怪盗KIDですよね？」

「ああ…今回は助っ人がもう一人LAにいたんなら知ってるかもな」

「もしかして…白馬くん？」

「やっぱり知ってるか」

駅に着くと服部と白馬が待っていた

「おー工藤元気してたか？」

「ああ…」

「櫻田さんおひさしぶりですね」

「知り合いかいなこの姉ちゃん?」

「LAで知り合ってたね」

「櫻田美音です」

「立ち話もなんだから俺んちにいくぞ」

と数十分後工藤邸に到着

「広いですね」

「まあな」

櫻田を書籍に案内する

「ナイトバロンのシリーズはここにあつから」

「凄いですね世界中の推理小説が一同にあつまってる」

「推理小説好きなのか？」

「はい！特にコナン・ドイルの四つの署名が一番気に入ってます」

「俺もそれ気に入ってる…俺達ここで話するけど」

「大丈夫です本読んでたら人の話聞いてないって怒られるんです」

「ははおれも」

ということで怪盗KIDの予告状をにらみ話を進める

その横で本を読み進めるさくらだを視界に入れながら

（後書き）

ご意見、ご感想お待ちしております。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7003j/>

対面

2010年10月14日17時05分発行